

会社概要

創 業 / 1977年10月
業 種 / 光学電子部品製造業
従 業 員 数 / 127名(国内2工場)
事 業 内 容 / 光学ガラス、光学結晶、セラミックス、フェライト磁器などの難加工材料を効率よく高精度・高品質に加工する事を得意とし、
量産品として、カメラ部品に搭載されるIRカットフィルター、及び、脆性材加工では
世界トップクラスの生産実績を誇ります。
また、技術開発に力を注ぎ、新素子、新素材の加工の要請に応え、他品種少量品にも素早く対応致します。
自 社 技 術 / 光学薄膜、精密切断、スクリーン印刷、接着の
高い技術ポテンシャル(技術&ノウハウ)を保有します。
取 引 銀 行 / 商工中金熊谷支店、みずほ銀行川越支店、武蔵野銀行秩父支店、埼玉りそな銀行秩父支店

会社沿革

1977	10月	埼玉県秩父郡小鹿野町に設立(資本金1,000万円)。 難加工材である焼結フェライトの加工を受託し、カセットテープレコーダー用磁気ヘッドのコアを生産。 これをスタートに脆性材料(フェライト、セラミック、ガラス、サファイア、水晶など)に狙いを定め技術開発を進める。
	10月	フロッピーディスク用ヘッドの開発に成功。単結晶フェライトコアの大量生産方式(多数個同時加工)を確立する。 この分野で世界シェア30%を超える。 株式会社エクゼル設立(資本金500万円)。
1983	10月	埼玉県標準工場に指定される。
1985	10月	コンパクトディスク(CD)用ピックアップミラーとプリズムの加工開発を受託し、日本で最初に量産開始。
1990	1月	CD用ミラー・プリズム大增産要請により、栃木県足利市に工場建設。生産開始。
	3月	中小企業庁より表彰される。
1995	4月	中小企業庁合理化モデル工場に指定される。
1999	6月	株式会社エクセルを株式会社タナカ技研に吸収合併(資本金3,000万円)。
	7月	光通信光学部品の加工受託(光アイソレータ、ルチル)。
2000	4月	IRカットフィルター(赤外線カットフィルター)の開発成功。生産販売開始。
	6月	DVD用ミラー・プリズムの生産開始。
	8月	TTH(HK)Co.,LTD立(香港 資本金1,000万円) CD・DVD生産移管。
	11月	東莞田中光学科技有限公司にて生産スタート。
2002	2月	DVD+R/W用プリズム製造開始。
	4月	PET装置(ガン検査)用センサー加工、ASSY生産開始。
2004	2月	IDLP方式プロジェクター光学部品生産開始。
	6月	IRカットフィルター(赤外線カットフィルター)累計生産5,000万個達成。
	8月	中小企業経営革新支援法に認定される。
2005	1月	みどりが丘工場完成。真空蒸着機導入。光学薄膜生産開始。
	8月	ISO9001認証取得。 平成17年彩の国コンソーシアム研究推進事業に認定される。
	10月	ISO14001認証取得(みどりが丘工場)。
2007	10月	会社創立30周年 感謝の集い開催。
2008	6月	明日の日本を支える「元気なモノづくり中小企業300社」に認定される。
	12月	NHK Worldで日本のモノづくり中小企業をテーマとした「J-TEHC」第1回放送に選ばれる。
2010	2月	平成21年ものづくり中小企業製品開発等支援補助金(試作開発等支援事業)に採択される。
2011	6月	コーポレートスローガン ”The Cutting Edge Company” を決定。
2012	5月	平成23年度国内立地推進事業費補助金に採択される。
	7月	平成24年度戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン)に採択される。
2014	7月	平成25年度中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業補助金に採択される。 埼玉産業人クラブ「第10回埼玉ちゃんじ企業経営者表彰」特別賞受賞。
2015	7月	平成27年度埼玉県新技術・製品化開発費補助金に採択される。
2017	2月	労働者派遣事業許可受理。
2018	2月	経産省・NEDO第4回IoT推進ラボ採択決定。
	10月	第二事業部門発足。横浜事業所・福岡事務所設立。 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術開発機構(NEDO)から単独で受諾。

タナカ技研の一貫生産体制



真空蒸着ではIRカットフィルターを中心に、各種光学フィルターを生産しております。弊社では環境の整ったクリーンルームで製造する事により、高い製品品質を提供しております。



IRカットフィルターと遮光膜は別部品でしたが、フィルターへ遮光膜を施す事に成功いたしました。フィルターを一体型にすることで、性能向上と薄型化を実現する事が可能となりました。



徹底した品質管理体制により、安定した製品を提供いたします。



長年培ってきた切断加工技術を活かして、ありとあらゆる脆性材料を高精度、高品質に加工いたします。

社内一貫体制のメリット

品質 納期 コスト



一貫生産体制で各工程を
品質保証



自社内の一貫生産で
短納期を実現



一貫生産による
コストの削減